担当者スポット



人の温かさに触れ、思うこと

教育研修部　山本　千亜樹
YAMAMOTO Chiaki

入社して、今年で3年目になります。入社以降、主に講習会講師への連絡・講義日程調整等を担当しており、今年4月に開催された「講師打合せ会」は、私にとって大きな意味を持つ業務でした。

講師打合せ会自体は毎年開催していますが、今年度は打合せ会に加え、懇親会を行いました。「講師担当」と言っても、日頃の連絡にはメールを用いることが多く、講師と直接顔を合わせる機会はほとんどないものです。座席が指定され、進行表どおりに進む打合せ会でも講師一人一人と言葉を交わすことは難しいですが、懇親会では多くの講師の方と話をさせていただくことができました。短い時間ではありましたが、講師の人となりに触れ、それまでどこか遠く感じていた講師の方との距離がグッと縮まった思いです。

メールは大変便利ですが、やはりそこは人と人。直接会って話をし、時間を共有するに勝るものはないと再認識しました。また、講師の皆さまからかけていただいた温かい言葉で、それまでの苦労が吹き飛んだのも事実です。

反省点、課題も多い打合せ会と懇親会ではありましたが、終わってみれば、やはり私に次に進むためのエネルギーを与えてくれるのは、いつでも『人』であり、『人の優しさ』なのだなーと思うと、心が温かくなります。日々の業務に埋もれそうにもなりますが、この気持ちを忘れずに仕事にも人にも向き合っていきたいと思います。

編集後記

夏号では、JWセンターの主要業務でもあります情報処理センターと教育研修部等の事業報告と今後の取組みについて掲載いたしました。

情報処理センターは、電子マニフェストシステムへの加入促進やシステムの新機能のサービス提供等、利用者の利便性向上のための取組みを積極的に行っております。また、教育研修部は、4月より講習会のインターネット申込みを拡充し、受講申込者の利便性向上を図っております。さらに、調査部は、従来の感染性廃棄物容器評価制度の内容を見直し、評価容器のより一層の普及を図るために、新しい制度の運用を開始しました。

今後とも、JWセンターは、産業廃棄物の適正処理の推進と循環型社会の構築のための電子マニフェストや講習会等に係わるシステムの改善やサービスの向上に努めてまいります。利用者の皆様をはじめ、関係者の方々の一層のご協力をお願い申し上げます。　（木　村）

本誌に関する連絡先：総務部広報室　e-mail:jigyo@jwnet.or.jp

【アンケートへのご協力のお願い】
JWセンターのホームページでは、本誌のPDFファイルを掲載しています。ウェブアンケートで皆さまからのご意見等をお聞かせください。
URL　http://www.jwnet.or.jp/publish/kikansi/index.html

日廃振センター情報（季刊）VOL.14 NO.2　発行日：平成26年7月15日　発行人：岡澤和好
発行所：公益財団法人　日本産業廃棄物処理振興センター
〒102-0084　東京都千代田区二番町3番地 麹町スクエア7階
TEL：03-5275-7111　FAX：03-5275-7112　http://www.jwnet.or.jp/
デザイン・印刷　株式会社ぎょうせい